gremz

NEWS RELEASE

JASDAQ

平成 26 年５月 28 日

各　位

会　　社　　名　株式会社グリムス
代　表　者　名　代表取締役社長　田　中　政　臣
（ＪＡＳＤＡＱ・コード　３１５０）
問い合わせ先　経営企画部長　阿　部　嘉　雄
Ｔ　　Ｅ　　Ｌ　０３－５７６９－３５００

「2014 中期経営計画」に関するお知らせ

当社はグループは、平成25年７月４日公表の「2013中期経営計画」を基に、経営環境の変化や業績の推移、当社グループを取り巻く状況などを踏まえ、平成27年３月期から平成29年３月期まで３ヶ年の「2014中期経営計画」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．基本方針

当社グループは、「2013 中期経営計画」において、「収益構造の最適化」をコンセプトに、既存事業を拡充することで営業利益率の向上を目指してまいりました。このたびの「2014 中期経営計画」においては、既存事業の拡充に加え、取扱商品の拡大と新たな取り組みによるストック収益の強化により、営業利益の増加を目指してまいります。

２．基本戦略

スマートハウスプロジェクト事業においては、引き続き催事販売を中心とした住宅用太陽光発電システムの販売を拡充するとともに、メガソーラーの建設を計画するなど再生可能エネルギー開発事業による売電収入といった新たな収益形態を確立してまいります。

また、エネルギーコストソリューション事業においては、既存事業を着実に拡充していくとともに、新たに開始した電力の調達改善を行う電力代理購入サービスを推進し、収益力の強化を図ってまいります。

３．定量目標

連結　　（単位：百万円）

	27 年３月期	28 年３月期	29 年３月期
売上高	6,592	7,027	7,229
営業利益	505	700	900
経常利益	500	694	895
当期純利益	267	387	493

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により異なる場合があります。

以　上

すべての人に感動と喜びを
Filling the World with Inspiration and Joy

2014中期経営計画

株式会社グリムス

http://www.gremz.co.jp/

代表取締役社長　田中　政臣

2014年5月28日

TOKYO STOCK EXCHANGE 東証上場 証券コード:3150

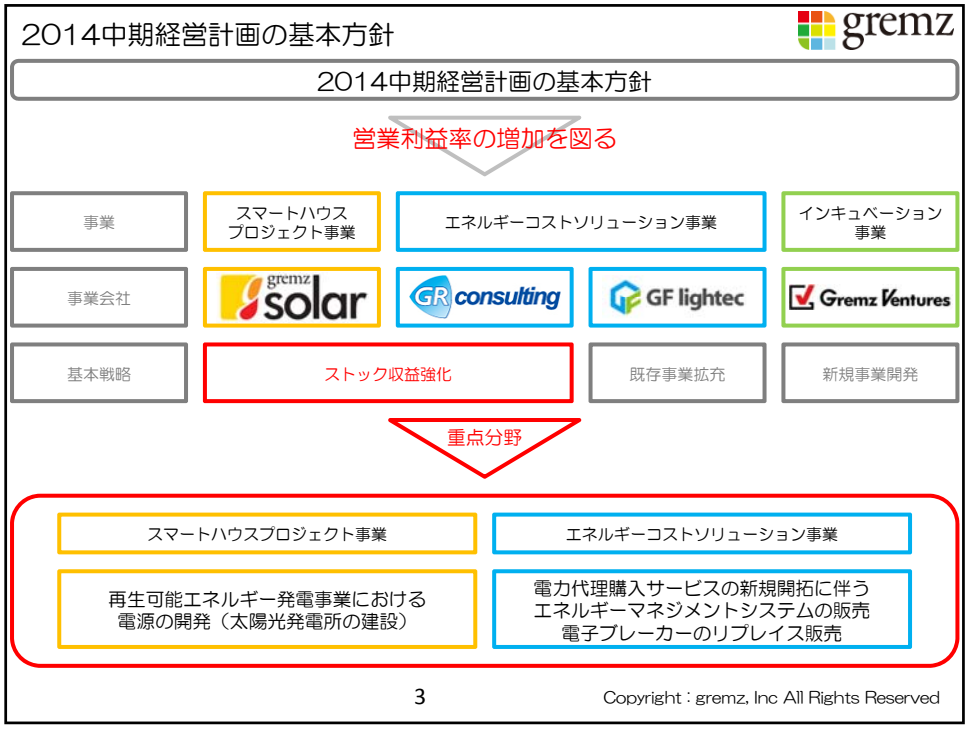
すべての人に感動と喜びを
Filling the World with Inspiration and Joy

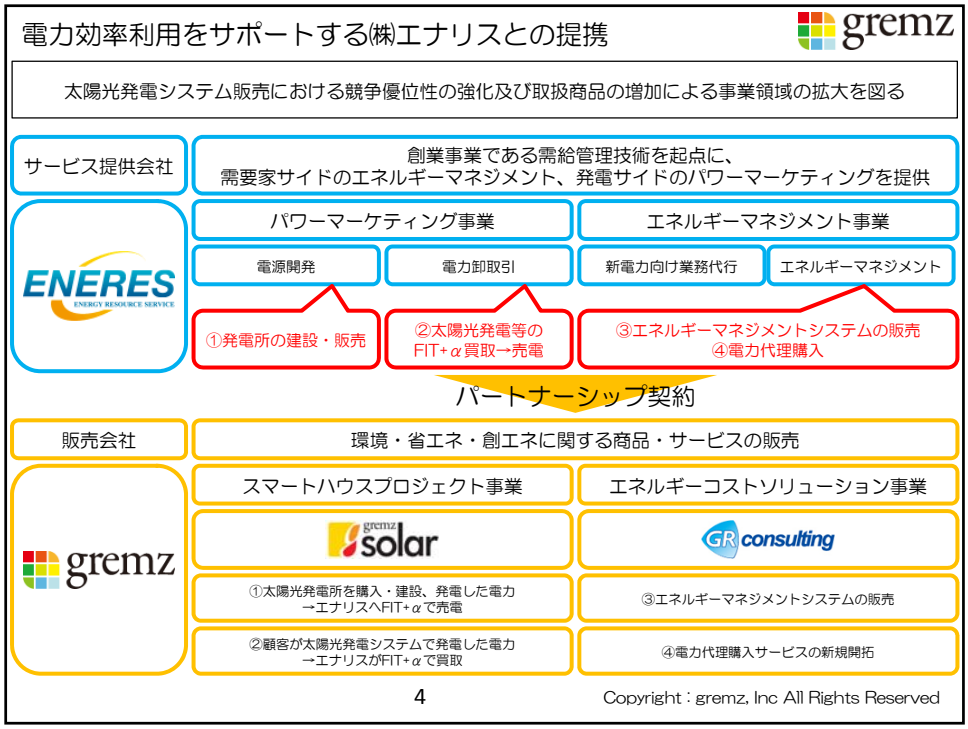
目次

1. 2014中期経営計画の基本方針
2. 電力効率利用をサポートする㈱エナリスとの提携
3. スマートハウスプロジェクト事業における㈱エナリスとの提携
4. エネルギーコストソリューション事業における㈱エナリスとの提携
5. 電子ブレーカーの市場環境
6. 2014中期経営計画の定量目標

Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

[参考資料]


2014中期経営計画の基本方針
gremz
2014中期経営計画の基本方針
営業利益率の増加を図る
事業
スマートハウス
プロジェクト事業
エネルギーコストソリューション事業
インキュベーション
事業
事業会社
gremz solar
GR consulting
GF lightec
Gremz Ventures
基本戦略
ストック収益強化
既存事業拡充
新規事業開発
重点分野
スマートハウスプロジェクト事業
エネルギーコストソリューション事業
再生可能エネルギー発電事業における
電源の開発（太陽光発電所の建設）
電力代理購入サービスの新規開拓に伴う
エネルギーマネジメントシステムの販売
電子ブレーカーのリプレイス販売
3
Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved


電力効率利用をサポートする㈱エナリスとの提携
gremz
太陽光発電システム販売における競争優位性の強化及び取扱商品の増加による事業領域の拡大を図る
サービス提供会社
創業事業である需給管理技術を起点に、
需要家サイドのエネルギーマネジメント、発電サイドのパワーマーケティングを提供
ENERES
ENERGY RESOURCE SERVICE
パワーマーケティング事業
エネルギーマネジメント事業
電源開発
電力卸取引
新電力向け業務代行
エネルギーマネジメント
①発電所の建設・販売
②太陽光発電等の
FIT+α買取→売電
③エネルギーマネジメントシステムの販売
④電力代理購入
パートナーシップ契約
販売会社
環境・省エネ・創エネに関する商品・サービスの販売
gremz
スマートハウスプロジェクト事業
エネルギーコストソリューション事業
gremz solar
GR consulting
①太陽光発電所を購入・建設、発電した電力
→エナリスへFIT+αで売電
③エネルギーマネジメントシステムの販売
②顧客が太陽光発電システムで発電した電力
→エナリスがFIT+αで買取
④電力代理購入サービスの新規開拓
4
Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

[参考資料]

スマートハウスプロジェクト事業における㈱エナリスとの提携

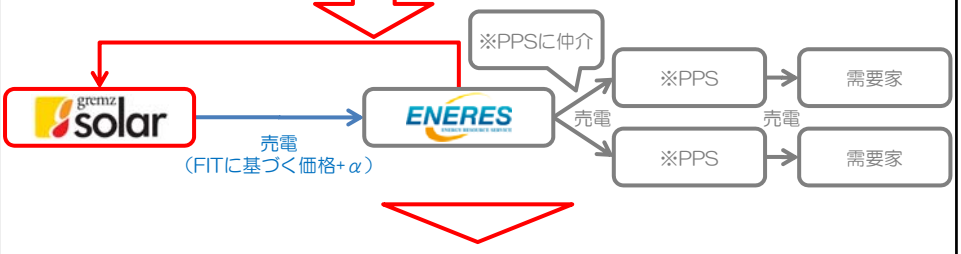
gremz

再生可能エネルギー開発事業を開始、発電した電力は㈱エナリスへ売電

㈱エナリスより４基（208kW）の太陽光発電所を購入



所在地 神奈川県海老名市 規 模 61.25kW
所在地 神奈川県横浜市都筑区 規 模 61.25kW
所在地 神奈川県茅ケ崎市 規 模 49.00kW
所在地 神奈川県横浜市戸塚区 規 模 36.75kW



新規の太陽光発電所を建設、ストック収益の拡充を図る

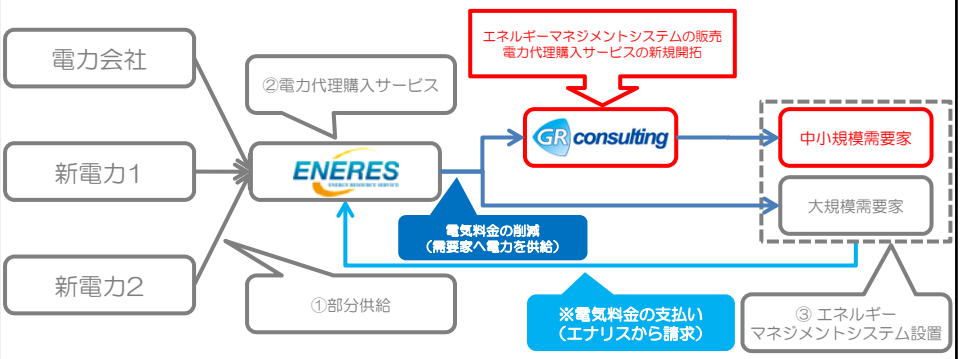
※PPS（Power Producer & Supplierの略）：一般電気事業者（電力会社）以外で、50kW以上の高圧電力を必要とする大口需要家に対し電気の小売り供給を行う事業者（新電力）

Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

エネルギーコストソリューション事業における㈱エナリスとの提携

gremz

中小規模需要家に対しエネルギーマネジメントシステムの販売及び電力代理購入サービスの新規開拓を開始



①部分供給
→需要家に対して新電力と電力会社がそれぞれ電気を供給
②電力代理購入
→部分供給の仕組みを活用し様々な電力会社を組み合わせて割安な電力をエナリスが購入し需要家へ電力を供給
③ エネルギーマネジメントシステム（FALCON SYSTEM）
→電力使用状況をリアルタイムに計測・可視化しデマンド監視・警報機能を利用可能
※各拠点の請求書を一括管理（エナリスからの電力料金請求）→総務・経理の業務簡略化を実現

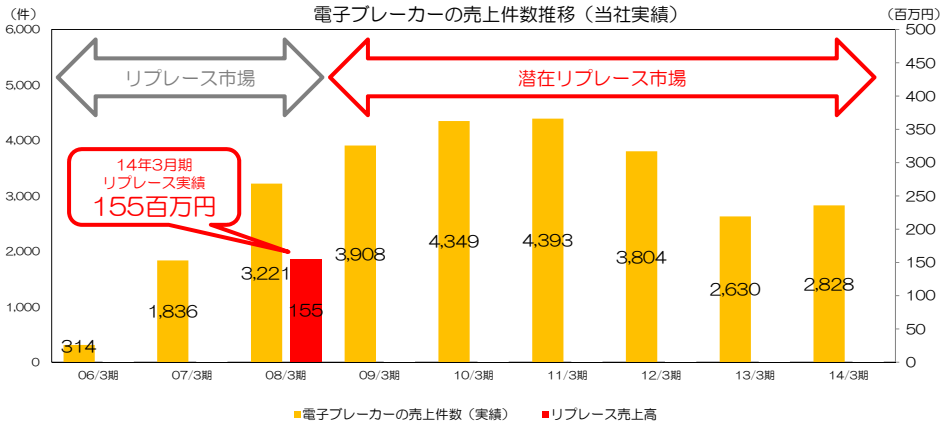
Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

[参考資料]

電子ブレーカーの市場環境

電子ブレーカーのリース及びレンタルに加え、再契約（リプレース）により更なる成長を見込む

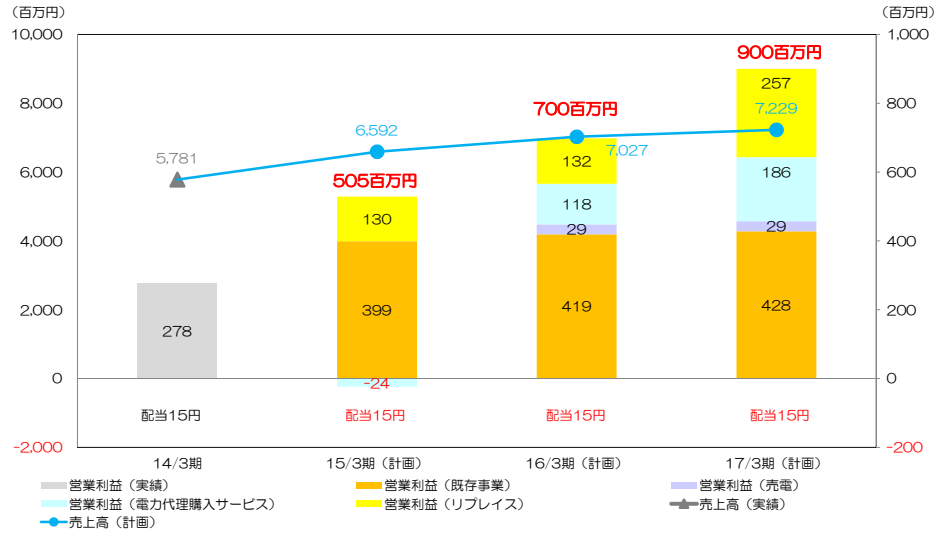
・中小規模事業者を中心に高いコスト削減のニーズに支えられ電子ブレーカー市場は堅調に推移
・電子ブレーカーはリース契約（7年）で導入する事業者が大半
・2006年当初から契約している顧客のリース契約が満了
→今後契約満了顧客が増加、再契約（リプレース）の市場機会が発生



Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

2014中期経営計画の定量目標

ストック収益の拡充による収益性の強化→営業利益率は向上
15/3期過去最高益を更新、17/3期営業利益900百万円を計画



Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

経営理念

gremz

すべての人に感動と喜びを
Filling the World with Inspiration and Joy

変化する環境の中で常に感謝、応援され永続的に社会と共存する企業群を目指します。
情報格差をなくし高い価値の普及に尽力し、豊かで安心して暮らせる社会の構築に寄与します。

経営ビジョン

顧客
お客様が当社グループからのサービスを安心して享受出来る企業群を目指します。

社員
社員が当社に勤めることを誇りに思い、自分の人生を懸けて働ける企業群を目指します。

株主
株主様にとって当社の成長が永続的な喜びとなる企業群を目指します。

社会
常に社会のニーズを敏感に察知し、求められた価値を提供する企業群を目指します。

Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

gremz

すべての人に感動と喜びを
Filling the World with Inspiration and Joy

本資料に関するお問い合わせ
TEL 03-5769-3500
ir@gremz.co.jp

（免責事項）
本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、特定の商品についての募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。
本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。予めご了承ください。